



くらし

令和2年度岩沼市総合防災
訓練中止のお知らせ

7月5日(日)に実施を予定していた「令和2年度岩沼市総合防災訓練」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。

また、各町内会・自治会(自主防災組織)で訓練を計画されている場合も、中止していただきますようお願いいたします。

なお、各訓練は中止しますが、自然災害が相次いで発生していることから、避難行動の確認や非常持ち出し品の準備など、日頃からの備えをお願いします。



避難行動については、下記「6月は土砂災害防止月間です」の記事や広報いわぬま6月号と併せて配布のリーフレットをご覧ください。

問/防災課

(☎内線542・543)

住宅リフォーム助成事業の
ご案内

市民の住環境整備と地域経済の活性化を図るため、個人住宅のリフォーム工事に対して助成を行います。

対象 次の全てに該当する方
・市に住民登録し、対象住宅に居住している住宅所有者
・市税などを滞納していない方
・当該補助を受けた方と補助の対象となった住宅を共有していない方

補助金の額 / 税抜き20万円以上のリフォーム工事に対し、一律10万円

申請方法 / 商工観光課などに備え付けの申請書に必要事項を記入の上、申し込みください(市ホームページからダウンロード可)

※詳しくは、広報いわぬま5月号または市ホームページをご覧ください。

申請締切/6月30日(火)

申請・問/商工観光課

(☎内線322・323)



6月は土砂災害防止月間です

土砂災害は、発生を事前に予測することが難しく、一瞬のうちには多くの人命や財産を奪う恐ろしい災害です。

梅雨を迎える6月から11月上旬に多く発生し、特に台風や大雨、地震などが引き金となってがけ崩れや土石流、地すべりなどが起きやすくなります。

自分の身を守るために、次のようなことに注意しましょう。

土砂災害から身を守るために

■積極的な情報収集

大雨警報(土砂災害)が発表された状況で、さらに土砂災害発生の危険度が高まった場合は、気象台と県が土砂災害警戒情報を発表します。その際、市では避難勧告(警戒レベル4)を発令します。

台風が近づいている時や雨が降り続く時は、こまめにテレビやラジオ、インターネットから積極的に気象情報を入力し、いつでも避難できるように準備してください。

また、必要な情報は、市の防災行政無線(スピーカー)やエフエムいわぬま、防災ラジオ、市ホームページ、広報車などでもお知らせします。

県砂防総合情報システム
MIDSKI(ミズキ)

県砂防総合情報システムMIDSKI(ミズキ)では、土砂災害に関する各種情報を閲覧いただけます。ぜひ活用ください。

☞ <http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/midski/>

■ハザードマップの活用

日頃から、市の作成した土砂災害ハザードマップで自宅周辺の危険な場所を確認し、避難場所までの経路を歩いてみるなど、万が一の事態に備えておきましょう。

ハザードマップは、市ホームページに掲載しています。

こんなときは通報を

山鳴り、地面のひび割れ、小石がパラパラと落ちるなどの前触れ現象があったら、直ちに安全な場所へ避難し、次のいずれかに通報してください。

問/防災課 (☎内線542・543)、土木課 (☎内線411~417)
県仙台土木事務所河川砂防第4班 (☎022-297-4153)

